

■日時 平成30年8月17日(金) ■天候 晴れ

愛知県立刈谷東高等学校 対 兵庫県立飾磨工業高等学校

■球場 明治神宮野球場 第1試合 準々決勝 ■試合時間 2時間23分 ■備考

■審判 球審:山田 塁審:谷川 菊池 小山

出場校名	代表地区	1	2	3	4	5	6	7	8	9	計	安	失
飾磨工業	兵庫	1	0	1	0	0	0	0	6	2	10	5	0
刈谷東	東海・愛知	1	0	2	0	0	0	0	0	0	3	5	7

**飾磨工業**

	ポジション	氏名	打	得	安	点	1	2	3	4	5	6	7	8	9
1	捕	塩田 涼	4	1	0	0	死球		三邪	三振		一飛	二失		
2	二	小路 和輝	4	1	1	1	投犠		二安	三振			三振	投飛	
3	中	山田 瑠	4	2	1	0	一ゴ		捕邪	遊飛			左2	四球	
4	三	多田羅 大輔	5	2	1	0	二ゴ		遊失			遊失	左安	一失	
5	右	山本 倫守	4	1	0	0		三振	三振		中飛		死球	三振	
6	遊	安井 杏耶	4	1	1	0		振逃	左飛				捕安	四球	
7	一	福田 幸基	3	0	0	1		三振	三振		三ゴ		死球	四球	
8	投	福田 悠平	4	1	1	2		死球			三失		三ゴ	右安	三振
9	左	伊賀 神一郎	2	1	0	0		三振			死球		死球	遊ゴ	
9		古野 童夢	1	0	0	0									左飛
合計			35	10	5	4	残塁:8 併殺:0								
備考															

■バッテリー

投手
福田 悠平
山田 瑠

捕手
塩田 涼

■投手成績

氏名	回数	打者	安打	三振	四球	自責
福田 悠平	2 0/3	10	2	1	2	3
山田 瑠	7	26	3	1	1	0

**刈谷東**

	ポジション	氏名	打	得	安	点	1	2	3	4	5	6	7	8	9
1	中	増本 海人	3	2	1	0	右安		四球	投ゴ		遊ゴ			
2	遊	垣 洩 拓人	4	0	0	0	遊ゴ		投ゴ	三飛			振逃		
3	左	河野 舜	4	0	2	2	左安		右安		中飛		中直		
4	捕	小栗 雅仁	3	0	0	1	中犠		一ゴ		三ゴ		中飛		
5	三	西村 寛輝	4	0	0	0	三ゴ		遊ゴ		三ゴ		中飛		
6	右	吉水 竜彦	4	0	1	0		三ゴ		二飛		投ゴ		中2	
7	投	日比 俊希	2	0	0	0		中飛		二ゴ		四球			
7		多田 晃也	1	0	0	0								捕邪	
8	一	山崎 快	3	0	1	0		三振		二ゴ			三安		
8		板倉 佑弥	1	0	0	0									投ゴ
9	二	岩月 桃香	3	1	0	0			四球		二飛		三ゴ		三ゴ
合計			32	3	5	3	残塁:6 併殺:1								
備考															

■バッテリー

投手
日比 俊希
吉水 竜彦
河野 舜

捕手
小栗 雅仁

■投手成績

氏名	回数	打者	安打	三振	四球	自責
日比 俊希	8	38	5	9	6	5
吉水 竜彦	1/3	5	0	1	3	1
河野 舜	2/3	2	0	1	0	0

■戦評

神宮球場で行われた準々決勝第1試合は、共にここまでの試合をコールドで勝ち上がった愛知県立刈谷東高校と兵庫県立飾磨工業高校の対戦となった。先攻の飾磨工業は初回先頭の塩田が死球で出塁すると二盗を決め2番小路の犠打の間に一気に本塁を陥れ1点を先制する。刈谷東はその裏4番小栗の犠飛によりすぐさま同点に追いつく。3回飾磨工業が敵失により1点を勝ち越すが刈谷東はその裏一死二三塁の好機に3番河野が逆転の2点適時安打を放つ。刈谷東先発日比は走者を出しながらも粘り強い投球を、飾磨工業は3回途中から救援した2番手山田が相手打線を打たせて取る投球を続け3-2のまま試合は終盤へ。8回飾磨工業は一死から3番山田が二塁打で出塁すると暴投の間に生還し同点に追いつく。なおも2つの安打と四球により満塁とし7番福田(幸)の押し死球により逆転に成功する。さらに8番福田(悠)が2点適時安打を放ち追加点を奪うとその後敵失もありこの回計6点を奪う。勢いに乗った飾磨工業は9回にも2点を追加し10-3で勝利し、準決勝に進出した。一方敗れた刈谷東はここまで好調だった打線が飾磨工業2番手山田の前に散発3安打と完全に抑えられ中盤以降得点を奪えず無念の敗戦となった。